

「プロダクトマネジメント」力 習得セミナー

会 期 2024年 6月13日(木)
2024年11月20日(水)
各回とも 9:30~16:30

開催方法 ZOOM オンラインセミナー

講 師 高安 篤史
合同会社コンサルンス 代表
中小企業診断士

参加対象

- プロダクトマネジメント力を習得したい方
- 初めてプロダクトマネジャーになった方
- 製品（サービス）開発や顧客支援プロジェクトに関連している方
- プロダクトマネジメントについて理解したい方
- プロジェクトマネジメントでの製品（サービス）開発／システム開発では限界を感じている方
- 製品（サービス）開発／顧客支援での付加価値向上／競争力向上を実施したい方

開催目的

昨今、「プロダクトマネジメント」の重要性が叫ばれています。「プロジェクトマネジメント」とは何が違うのでしょうか？第4次産業革命／DX時代において、ビジネスを成功させるには、守りの「プロジェクトマネジメント」では無く、攻めの「プロダクトマネジメント」が必要になります。また、従来のプロジェクトマネジメントは人のマネジメントが中心であったのに対し、プロダクトマネジメントは将来的なライフサイクルにも注目し、製品／サービス全体をマネジメントしなければいけません。

つまり、プロダクトマネジメントは、マネジメント層だけでなく、製品／サービスに関連する全ての人が理解しなければいけない内容になります。

そこで、本セミナーでは、自らが開発の責任者（製品開発部長）としての経験を持ち、プロダクトマネジメントの企業支援をしているコンサルタントが、わかりやすくプロダクトマネジメントの解説を実施します。

プログラム

9:30~16:30 (昼休憩 12:30~13:30)

1. プロダクトマネジメントとは

- プロダクトマネジメントが注目される背景（ニーズの多様化／競争の激化／デジタル技術の進歩）
- プロジェクトマネジメントとの違い（※裏面にイメージ図掲載）
- スリーチェーン（バリュー、エンジニアリング、サプライ）から見たプロダクト
- 付加価値の本質とビジネスの成功
- プロダクトマネジメントの要素

2. プロダクトマネジメントを成功させるためのポイント

- 経営と戦略とプロダクト
- プロダクトの種類別のポイント（B2B、サービス、コンシューマ製品）
- 顧客のニーズと生涯価値
- プロダクト開発体制
- DevOps(Development and Operations)
- デザイン思考とアジャイル開発
- プロダクトライフサイクルとKPI
- ステークホルダーの把握
- ユーザー価値の共創

演習 プロダクトマネジメントがうまくいかない事例の改善検討

3. プロダクトマネジメントを推進するフレームワーク／ツール

- PPM（プロダクトポートフォリオマネジメント）
- 狩野モデル
- 5フォース（5つの競争要因）
- BSC（バランススコアカード）の活用
- RACI分析：ステークホルダー分析
- プロダクトのライフサイクルマネジメント

4. プロダクトマネジメントに必要なスキルと育成手法

- 戦略策定スキル
- プロダクトの分析スキル
- マーケティング能力
- 将来的な技術の展望（特にデジタル技術）
- ジェネラリスト的要素
- リスクマネジメント力
- データ分析スキル

演習 プロダクトマネジメントに必要なスキル

演習 自社プロダクトのマネジメント方法の検討

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

「プロダクトマネジメント」カ習得セミナー

講師紹介(敬称略)

高安 篤史

合同会社コンサルンス 代表
中小企業診断士

早稲田大学理工学部工業経営学科卒業後、大手電機メーカーで20年以上に渡って組み込みソフト開発に携わり、プロジェクトマネージャ/ファームウェア開発部長を歴任する。DFSS(Design for Six Sigma:シックスシグマ設計)に代表される信頼性管理技術やIoTビジネスモデル構築に関するコンサルタントとしての実績及び自身の経験から「真に現場で活躍できる人材」の育成に大きなこだわりを持ち、その実践的な手法は各方面より高い評価を得ている。

【公職】IoT検定制度委員会メンバー(委員会主査)

【著書】『知識ゼロからのIoT入門』(2019年 幻冬舎)

『工場・製造プロセスへのIoT・AI導入と活用の仕方』(2020年 技術情報協会) [共同執筆]

『やさしく知りたい先端科学シリーズ9 IoTモノのインターネット(モノ・コト・ヒトがつながる社会、スマートライフ、DX推進に活用中)』(2021年 創元社)

経済産業省「プラント運転・保安IoT/AI人材育成講座」講師



お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 152356** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。

TEL: 03(3434)6271

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	55,000円/1名
上記会員外	66,000円/1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/membership/>

※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。ご同意のうえお申込みください。

キャンセル・参加日程変更の規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料	日程変更手数料 (年度内一回限り)
開催15日前～開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%	無 料
開催7日前～前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%	5,500円(税込)
開催前日および当日	参加料の全額	7,700円(税込)

参加日程の変更については、変更後の日程で確実に参加することを条件に1回のみ可能といたします。

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万が一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。なお変更後の日程のキャンセルの場合も上記キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。変更は同一年度内(4月～翌年3月)に限りです。

(注)変更・キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

オンライン受講の方法

- オンライン会議ツール「Zoom」で配信します。
事前に接続テスト(<https://zoom.us/test>)にアクセスいただき、動作をご確認ください。
 - 1申込につき1名様をご受講ください。(著作権の観点から1申込で複数の方のご受講はお受けしません)
 - ビデオンできる環境をご用意ください。イヤホンやヘッドセット、外部スピーカーを使用しての受講をおすすめします。
 - お申込み時、参加される方のメールアドレスを必ず登録してください。
 - テキストは事前に配付します。
 - ビデオンできる環境および配信映像の録画、録音、撮影など複製ならびに二次利用は一切禁止です。
 - Zoomにおけるリモート制御ならびにレコーディング機能はホスト側にて停止させていただきます。
- ※お申込みの前に必ずオンラインLIVEセミナー規約をご確認ください。
お申込み完了を以て規約に同意したものといたします。

参加定員 24名(参加人数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。)

プログラム内容に関する問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 佐藤

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL: 03(3434)1410(直通)

申込に関する問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL: 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

E-mail: seminar@jma.or.jp FAX: 03(3434)5505

プロダクトマネジメントとプロジェクトマネジメントの違い

